

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	6月12日	01_特記仕様書	29	24-2	○道路掘削について 特記仕様書の「作業内容」の欄に、「～締固め、整形、仕上げ、含水量の調整等」と記載がありますが、この場合の整形は切土部施工基面の整形、仕上げはのり面仕上げを指していると考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書24-2の作業内容に示す「整形、仕上げ」は、切土部施工基面の整形及びのり面仕上げではありません。道路掘削において、切土部施工基面の整形及びのり面仕上げは不要とお考えください。
2	6月12日	01_特記仕様書	49/70		○鉄筋工について 竹割り土留め・逆巻き壁部鉄筋Aにつきまして、鉄筋内に金網工は含まれておりますでしょうか。また、含まれている場合、数量をご教授願います。	設計図(鬼光頭川橋下部工編)45/70に示す数量表のとおり、溶接金網は竹割土留め工 吹付けコンクリート(t=25cm)に含まれております。
3	6月12日	02_金抜設計書	11/21		○避難連絡坑扉部に関して 金抜設計書11頁、番号102～104避難連絡坑における吹付コンクリート工の数量はそれぞれ全断面の吹付と扉部の吹付の合計となっています。同様に番号106、107ロックボルト工Aの数量には扉部のロックボルト切断+再打設の分が計上されているのでしょうか。ご教示ください。	金抜設計書番号106、107ロックボルト工Aの数量に扉部のロックボルト切断+再打設の数量が計上されておりました。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
4	6月12日	02_金抜設計書	11/21		○避難連絡坑扉部に関して 金抜設計書11頁、番号102～104避難連絡坑における吹付コンクリート工の数量はそれぞれ全断面の吹付と扉部の吹付の合計となっていますが、全体のサイクルタイムの中に扉部吹付時間のサイクルタイムが含まれているのでしょうか。ご教示ください。	扉部の吹付は、全体サイクルタイムに含まれておりません。
5	6月12日	01_特記仕様書 06-4_設計図 (鬼光頭川橋下部工編)	31 1/70		○構造物掘削特殊部A、B 裏込め材Bについて 鬼光頭川橋A1橋台部・A2橋台部の裏込め材Bは、特記仕様書では構造物掘削 特殊部A・Bの土砂を使用するようになっておりますが、不足分については購入材を想定されておりますでしょうか。もしくは現場発生材での裏込めを想定されておりますでしょうか。ご教示ください。	R6.6.3当社HP掲載の「質問に対する回答書44(番号18)」及びR6.6.13当社HP掲載の「質問に対する回答書49(番号1及び番号2)」をご確認ください。
6	6月12日	06-4_設計図 (鬼光頭川橋下部工編)	29/70		○場所打ちコンクリート杭 (人力掘削、φ7, 500)について 掘削機械はバックホウ0.28m3と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	土木工事積算基準(令和5年7月版)第17編4をご確認ください。
7	6月12日	01_特記仕様書	30		○トンネル覆工コンクリートについて T3-4はコンクリート施工管理要領ではセメントの種類がN, BBとなっていてどちらでも使用できることとなっておりますが、今回の覆工コンクリートにつきまして想定されているのはNでしょうか、BBでしょうか	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
8	6月12日	01_特記仕様書	44		○ズリ処理工 インバート掘削の運搬機械について インバート掘削で坑内から仮置き場までの搬出の際は、10tダンプトラックと25tダンプトラックのどちらを使用するとお考えでしょうか。ご教示ください。	インバート掘削における搬出機械は、10tダンプトラックを使用するものとお考えください。
9	6月12日	06-4_設計図 (鬼光頭川橋 下部工編)	45～51/70		○構造物掘削特殊部B 竹割土留部の掘削について P1橋脚(竹割土留)の掘削はクローラークレーン120tを使用する計画でしょうか。ご教示ください。	R6.5.15当社HP掲載の「質問に対する回答書37(番号5)」をご確認ください。
10	6月12日	06-4_設計図 (鬼光頭川橋 下部工編)	45～51/70		○構造物掘削特殊部B 竹割土留部の掘削について P1橋脚(竹割土留)の掘削はクラムシェルでの掘削を想定されておりますでしょうか。もしくはバックホウでの施工を想定されておりますでしょうか。ご教示ください。	バックホウでの施工を想定しております。
11	6月12日	回答書29 (掲載日 2024/4/16) 特記仕様書 【0517訂正】	15 50		○既設避難坑のロックボルト・鋼アーチ支保工の運搬について 質問回答15には既存避難坑の撤去した支保材料のうち、ロックボルト・鋼アーチ支保工の坑外仮置き場までの運搬はズリ処理工に含まれるとありますが、特記仕様書には、撤去工に含まれるとあります。撤去工に含むと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	R6.6.13当社HP掲載の「質問に対する回答書50(番号3)」をご確認ください。
12	6月12日	回答書29 (掲載日 2024/4/16)	17		○避難連絡坑の既設避難坑取壊しについて 質問回答17には「コンクリート構造物取壊し(TypeA)」「コンクリート構造物取壊し(TypeB)」「撤去工」はトンネル掘削のサイクルタイムには含まれていないとの回答でしたが、避難連絡坑においても既設避難坑の掘削(撤去)はサイクルタイムに含まないと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	ご認識のとおりです。